

1. 件 名：北陸電力株式会社志賀原子力発電所の事業者防災訓練に関する  
意見交換について

2. 日 時：令和5年3月10日 15:30～16:50

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、澤村防災専門官、反町専門職、川本専門職、宮田専門職  
北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力防災チーム 統括（課長） 他3名

5. 要 旨

北陸電力株式会社から、令和5年1月31日実施の同社志賀原子力発電所の  
原子力事業者防災訓練（総合訓練）、2022年11月1日実施の現場実動訓練  
（要素訓練）及び2023年1月30日実施の原子力事業所災害対策支援拠点訓  
練（要素訓練）にて確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏  
まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外  
評価結果も踏まえ、まとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から今回訓練で抽出した課題のうち、No.2：プラントの  
状況に大きな変化が見込まれる際、ERCと共有すべき情報の事前説明が  
不足していたことについては、炉心損傷回避の対策が全て失敗した場合  
まで想定した事前説明が具体的にできていなかったことから、原因・要  
因を掘り下げて検討してみてもどうかと伝えた。

また、訓練における良好事例についても抽出し、報告するよう伝えた。

北陸電力株式会社から、本日の面談を踏まえ検討し、後日説明する旨  
回答があった。

原子力規制庁より、改善が必要となる事項については、具体的な対策  
を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施  
結果報告書にまとめるように伝えた。

北陸電力株式会社から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日  
説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 2022年度 志賀原子力発電所 防災訓練における課題対応等に  
ついて（北陸電力株式会社）